

日韓女性数学者シンポジウム 2011
「日本と韓国の女性数学者の現状と今後の課題」

主催 日本数学会

後援 日本数学会男女共同参画社会推進委員会

[日時] 平成23年9月30日(金) 16時～17時30分

[場所] 信州大学・全学教育機構第12講義室

(日本数学会2011年度秋季総合分科会・第V会場)

[組織委員会] 日本数学会理事会 小磯深幸・小谷元子・平田典子

[プログラム]

司会：平田典子（日本大学）

16：00 開会

16：00-16：05 開会挨拶 宮岡洋一（日本数学会理事長，東京大学）

16：05-16：30 基調講演 I “Current Status and Issues of Women
Mathematicians in Korea” Young Hee Kim（韓国女性数学会理事長，
Chungbuk National University, Korea）

16：30-16：50 基調講演 II 「日本の女性研究者育成支援政策とその現状」
宮岡礼子（日本数学会男女共同参画社会推進委員会委員長，東北大学）

16：50-17：20 パネル討論

Young Hee Kim（韓国女性数学会理事長，Chungbuk National University,
Korea）

Sun Young Jang（韓国女性数学会前理事長，Ulsan University, Korea）
Keum JongHae（KIAS, Korea）

OhNam Kwon（Seoul National University, Korea）

森田康夫（日本数学会元理事長，東北大学）

小谷元子（東北大学）

小磯深幸（九州大学）

17：20-17：25 パネル討論総括 平田典子（日本大学）

17：25-17：30 閉会挨拶 Sun Young Jang（韓国女性数学会前理事長，Ulsan
University, Korea）